

令和5年度都立松が谷高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「読むこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・国語の知識や技能を高めるため、毎時間の小テスト実施 ・論理的に考える力の育成	・グループワークを通して他者に自分の考えを論理的に伝える活動に取り組む
数学	問題の「本質を学ぶ」指導の充実	・様々なパターンに触れ、その中から自然に本質的な知識・技能を習得できる教材の活用 ・事象を数学的に捉え、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・新しい入試に対応する力を身に付けさせる授業や講習の実施 ・自らの進路に合わせた探究活動に数学的思考力を活用する
英語	「話すこと」「書くこと」の指導の充実	・各学年、学期に1回以上のパフォーマンステストの実施 ・パラグラフ・ライティングの継続的な指導	・外国の高校とのオンライン交流会の実施 ・ライティングの取り組みを評価するルーブリックの開発・活用 ・学年ごとの英語発表会の実施
保健体育	運動を豊かに継続する	課題解決に向けて、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断することができる能力を身に付けさせる。	自己の考え方や仲間の考えたことを他者に伝える能力を養い、リーダーシップを発揮できる能力を身に付けさせる。
情報	大学進学希望者に対する指導の充実	・教科書選定において、大学受験に向けた指導の基礎となる内容を広く扱っている教科書を選定 ・表計算ソフトの操作を通してデータベースの基礎的な扱いを体験的に理解把握させるために民間補助教材を導入 ・大学受験を意識しつつ、生活に根差した情報の扱いについて身に付けさせる	・プログラミング学習を通してアルゴリズムを学び、様々な場面でアルゴリズムを応用できるように指導をする ・データ活用の分野でデータを見やすく加工し、問題・課題の発見をし、改善策の提案を身に付けさせる